

令和元年度

下呂市立金山病院事業会計決算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

決 算 報 告 書

令和元年度 下呂市立金山病院事業会計決算報告書

(1) 収益的收入及び支出

収 入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による 支出額に係る財源充当額
第1款 病院事業収益	1,470,332,000	24,996,000	0
第1項 医業収益	1,186,762,000	△ 115,004,000	0
第2項 医業外収益	269,266,000	140,000,000	0
第3項 特別利益	14,304,000	0	0

支 出

区 分	予 算 額						
	当初予算額	補正予算額	予備費 支出額	流 用 増減額	地方公営企業法 第24条第3項の 規定による支出額	小 計	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額
第1款 病院事業費用	1,487,453,000	△ 2,135,000	0	0	0	1,485,318,000	0
第1項 医業費用	1,456,398,000	△ 2,733,000	0	0	0	1,453,665,000	0
第2項 医業外費用	28,055,000	598,000	0	0	0	28,653,000	0
第4項 予備費	3,000,000	0	0	0	0	3,000,000	0

(2) 資本的收入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26 条の規定による繰越 額に係る財源充当額	継続費通次 繰越額に係る 財源充当額
第1款 資本的收入	201,986,000	△ 93,078,000	108,908,000	0	0
第1項 出資金	40,106,000	0	40,106,000	0	0
第3項 繰入金	22,700,000	32,000	22,732,000	0	0
第4項 企業債	139,180,000	△ 93,380,000	45,800,000	0	0
第5項 寄附金	0	270,000	270,000	0	0

支 出

区 分	予 算 額					
	当初予算額	補正予算額	流 用 増減額	小 計	地方公営企業法 第26条の規定 による繰越額	継続費通 次繰越額
第1款 資本的支出	252,717,000	△ 89,589,000	0	163,128,000	0	0
第1項 建設改良費	170,903,000	△ 89,597,000	0	81,306,000	0	0
第2項 企業債償還金	80,214,000	0	0	80,214,000	0	0
第3項 投 資	1,600,000	8,000	0	1,608,000	0	0

資本的收入額が資本的支出額に対して不足する額50,858,862円は、消費税資本的収支調整額5,900,303円及び過年度分損益勘定留保資金44,958,559円で補てんした。

(単位：円)

	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
合 計			
1,495,328,000	1,499,718,788	4,390,788	
1,071,758,000	1,077,135,632	5,377,632	(うち、仮受消費税 6,239,311円)
409,266,000	408,233,219	△ 1,032,781	(うち、仮受消費税 618,064円)
14,304,000	14,349,937	45,937	

(単位：円)

	決 算 額	地方公営企業法 第26条第2項の 規定による繰越額	不 用 額	備 考
合 計				
1,485,318,000	1,449,536,265	0	35,781,735	
1,453,665,000	1,422,464,263	0	31,200,737	(うち、仮払消費税 27,677,655円)
28,653,000	27,072,002	0	1,580,998	(うち、仮払消費税 3,528円、消費税 4,054,700円、 △控除対象外消費税 40,576,288円)
3,000,000	0	0	3,000,000	

(単位：円)

	決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
合 計			
108,908,000	108,908,000	0	
40,106,000	40,106,000	0	
22,732,000	22,732,000	0	
45,800,000	45,800,000	0	
270,000	270,000	0	

(単位：円)

	決 算 額	翌年度繰越額			不 用 額	備 考
合 計		地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継続費 通次繰 越額	合計		
163,128,000	159,766,862	0	0	0	3,361,138	
81,306,000	78,945,930	0	0	0	2,360,070	(うち、仮払消費税 5,900,303円)
80,214,000	80,213,522	0	0	0	478	
1,608,000	607,410	0	0	0	1,000,590	

令和元年度 下呂市立金山病院事業損益計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

1	医業収益			(単位：円)
	(1) 入院収益	561,201,401		
	(2) 外来収益	406,374,363		
	(3) その他医業収益	<u>103,320,557</u>	1,070,896,321	
2	医業費用			
	(1) 給与費	863,707,444		
	(2) 材料費	179,705,165		
	(3) 経費	260,586,968		
	(4) 減価償却費	86,831,896		
	(5) 資産減耗費	566,206		
	(6) 研究研修費	<u>3,388,929</u>	<u>1,394,786,608</u>	
	医 業 損 失			323,890,287
3	医業外収益			
	(1) 受取利息及び配当金	33,861		
	(2) 他会計補助金	26,110,000		
	(3) 負担金交付金	333,526,000		
	(4) 患者外給食収益	100,755		
	(5) 長期前受金戻入	41,298,472		
	(6) その他医業外収益	<u>6,546,067</u>	407,615,155	
4	医業外費用			
	(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	17,381,474		
	(2) 雑支出	40,616,587		
	(3) 雑損失	431,001		
	(4) 長期前払消費税償却	<u>5,161,000</u>	<u>63,590,062</u>	<u>344,025,093</u>
	経 常 利 益			20,134,806
5	特別利益			
	(1) 過年度損益修正益	45,781		
	(2) その他特別利益	<u>14,304,156</u>	<u>14,349,937</u>	<u>14,349,937</u>
	当年度純利益			34,484,743
	前年度繰越欠損金			<u>1,240,652,897</u>
	当年度未処理欠損金			<u><u>1,206,168,154</u></u>

令和元年度 下呂市立金山病院事業剰余金計算書

(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位：円)

	資本金	剰余金					金		資本合計
		資本剰余金		減積金	利益剰余金合計	未処理欠損金	金		
		受贈財産評価額	資本剰余金合計						
前年度末残高	1,262,569,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	1,240,652,897	△ 1,223,432,897		65,502,344	
前年度処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	
	議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0	
処分後残高	1,262,569,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	1,240,652,897	△ 1,223,432,897		65,502,344	
当年度変動額	0	0	0	0	△ 34,484,743	34,484,743		34,484,743	
	当年度純利益	0	0	0	△ 34,484,743	34,484,743		34,484,743	
当年度末残高	1,262,569,337	26,365,904	26,365,904	17,220,000	(当年度未処理欠損金) 1,206,168,154	△ 1,188,948,154		99,987,087	

令和元年度 下呂市立金山病院事業欠損金処理計算書 (案)

(単位：円)

	資 本 金	資本剰余金	減債積立金	未処理欠損金
当年度末残高	1,262,569,337	26,365,904	17,220,000	1,206,168,154
議会の議決による処理額	0	0	0	0
処理後残高	1,262,569,337	26,365,904	17,220,000	(繰越欠損金) 1,206,168,154

令和元年度 下呂市立金山病院事業貸借対照表

令和2年3月31日

資 産 の 部

(単位：円)

1 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土地		26,365,904	
ロ 建物	2,065,625,140		
減価償却累計額	<u>△ 410,398,176</u>	1,655,226,964	
ハ 構築物	2,686,000		
減価償却累計額	<u>△ 2,135,992</u>	550,008	
ニ 器械備品	847,122,562		
減価償却累計額	<u>△ 719,134,949</u>	127,987,613	
ホ 車両	8,623,440		
減価償却累計額	<u>△ 7,434,168</u>	<u>1,189,272</u>	
有形固定資産合計			1,811,319,761

(2) 無形固定資産

イ ソフトウェア		<u>42,406,431</u>	
無形固定資産合計			42,406,431

(3) 投資その他資産

イ 長期貸付金	1,000,000		
貸倒引当金	<u>△ 1,000,000</u>	0	
ロ 長期前払消費税		67,096,829	
ハ 破産更生債権等	2,100,872		
貸倒引当金	<u>△ 2,100,872</u>	0	
ニ その他投資		<u>71,230</u>	
投資その他の資産合計			<u>67,168,059</u>

固定資産合計

1,920,894,251

2 流動資産

(1) 現金預金

65,230,600

(2) 未収金

154,964,894

貸倒引当金

△ 298,153

154,666,741

(3) 貯蔵品

5,823,962

流動資産合計

225,721,303

資産合計

2,146,615,554

負 債 の 部

(単位：円)

3 固定負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債 1,342,479,936

企業債合計 1,342,479,936

固定負債合計

1,342,479,936

4 流動負債

(1) 企業債

イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債 87,922,273

企業債合計 87,922,273

(2) 未払金 58,075,320

(3) 未払消費税等 2,246,700

(4) 預り金 6,339,510

(5) 引当金

イ 賞与引当金 40,154,000

ロ 法定福利費引当金 7,813,000

引当金合計 47,967,000

流動負債合計

202,550,803

5 繰延収益

長期前受金 856,052,796

収益化累計額 △ 354,455,068

繰延収益合計 501,597,728

負債合計 2,046,628,467

資 本 の 部

6 資本金

1,262,569,337

7 剰余金

(1) 資本剰余金

イ 受贈財産評価額 26,365,904

資本剰余金合計 26,365,904

(2) 利益剰余金

イ 減債積立金 17,220,000

ロ 当年度未処理欠損金 1,206,168,154

利益剰余金合計 △ 1,188,948,154

剰余金合計 △ 1,162,582,250

資本合計 99,987,087

負債資本合計 2,146,615,554

決 算 附 属 書 類

令和元年度 下呂市立金山病院事業報告書

1 概 況

(1)総 括 事 項

医療制度改革などによる医療費の抑制や医師・看護師不足、人口減少など取り巻く経営環境は厳しい状況にある中、公的医療機関としての使命を認識し、一般医療のほか救急医療をはじめとして地域医療の貢献に努め、良質な医療を効率的・継続的に提供できる病院としての役割を果たしているところです。

収益の面では、他病院等との連携の充実を図りながら病床利用率の向上を目指すと共に、地域包括ケア病床(6床)を一般病棟から療養病棟内に配置を変え、病床機能の見直しを行いました。しかし、内科医師1名の退職に伴い8月以降の内科入院患者数が減少し、1月以降は新型コロナウイルス感染症の拡大の影響と後方支援病院として一般患者を受け入れる配慮などから、入院収益は前年度と比べ減収となりました。

外来においても、内科医師退職や新型コロナウイルス感染症の影響などにより患者が減少し、収益においても減収となりました。大幅な収入の減少により12月の補正予算で140,000,000円の追加繰入を受けております。

費用の面では、電子カルテ用パソコン購入による消耗備品費などの経費が増えましたが、入院・外来患者数の減少に伴い医業費用は前年度より減額となりました。

経常収支は、一般会計からの繰入金である負担金交付金の増額分により黒字決算となりましたが、4月以降も新型コロナウイルス感染症に伴う患者の受診抑制などが続いており、今後の経営状態にも大きな影響を及ぼすと思われます。厳しい経営状況が続きますが、新公立病院改革プランに基づき医師・看護師等の確保、収入の確保や経費の削減などに取り組み、市民が安心して医療が受けられる持続可能な病院運営を目指して努力してまいります。

① 患者数

入院患者数は、延べ20,815人(1日平均56.9人)、病床利用率55.3%で、前年度比2,746人(1日平均7.7人)の減となりました。また、外来延患者数は延べ37,823人(1日平均155.7人)で、前年度比2,808人(1日平均0.6人)の減となりました。

② 収益的収支(税抜)

収益的収支では、総収益は前年度比較3.9%増の1,492,861,413円で、医業収益が80,997,135円の減、医業外収益は131,744,618円の増となりました。医業収益の減は、入院・外来患者数の減による診療収益と、室料差額収益の減収が主な要因です。医業外収益については、市からの繰入金140,000,000円の追加により増となりました。一方、総費用は前年度比較1.6%減の1,458,376,670円となりました。電子カルテ導入に伴うパソコン購入などにより経費は増えましたが、患者数の減少により材料費が減額となりました。

③ 資本的収支(税込)

資本的収支については、収入が108,908,000円で、主なものは出資金(一般会計繰入金)40,106,000円及び企業債45,800,000円です。支出は159,766,862円で、建設改良費78,945,930円及び企業債償還金80,213,522円が主なものです。収支差引50,858,862円の不足額を生じましたが、消費税資本的収支調整額5,900,303円及び損益勘定留保資金44,958,559円で補てんしました。

(2) 議会議決事項

議案番号	件 名	提出年月日	議決年月日
議第 22号	令和元年度下呂市立金山病院事業会計補正 予算(第1号)	令和元年6月3日	令和元年6月21日
認第 13号	平成30年度下呂市立金山病院事業会計決算 の認定について	令和元年9月2日	令和元年9月30日
議第 52号	令和元年度下呂市立金山病院事業会計補正 予算(第2号)	令和元年9月2日	令和元年9月30日
議第 82号	令和元年度下呂市立金山病院事業会計補正 予算(第3号)	令和元年11月29日	令和元年12月19日
議第 12号	令和元年度下呂市立金山病院事業会計補正 予算(第4号)	令和2年2月25日	令和2年2月25日
議第 68号	令和2年度下呂市立金山病院事業会計予算	令和2年2月25日	令和2年3月19日

(3) 行政官庁認可事項

算定開始年月日	申 請 先	件 名
令和元年6月1日	東海北陸厚生局	がん治療連携指導料
令和2年2月1日	東海北陸厚生局	脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅲ)
令和2年2月1日	東海北陸厚生局	運動器リハビリテーション料(Ⅱ)

(4)職員に関する事項

イ 職種別職員数

(単位:人)

職 種	令和元年度末		平成30年度末		比較増減		備 考
	正 職 員	臨時職員	正 職 員	臨時職員	正 職 員	臨時職員	
医 師	7	1 (8)	8	1 (9)	△1	0(△1)	()内は非常勤
薬 剤 師	2	0	2	0	0	0	
放射線技師	7	0	7	0	0	0	
検 査 技 師	5	0	6	0	△1	0	
理学療法士	6	0	5	0	1	0	
作業療法士	3	0	3	0	0	0	
言語聴覚士	0	1	0	1	0	0	
歯科衛生士	2	0	2	0	0	0	
臨床工学技士	2	0	2	0	0	0	
管理栄養士	2	0	2	0	0	0	
看 護 師	37	9	38	11	△1	△2	
准 看 護 師	8	7	8	7	0	0	
看 護 助 手	2	13	3	13	△1	0	
ソーシャルワーカー	1	0	1	0	0	0	
事 務 職 員	6	2	6	2	0	0	
その他の労務員	0	15	0	15	0	0	
計	90	48	93	50	△3	△2	
合 計	138		143		△5		

ロ 給与改定

人事院勧告に基づく給与改定を実施

(5)料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当なし

2 工 事 等

(1)建設改良工事等の概況 【有形固定資産】

(単位:円 税込)

区 分	工 事 名	内 容	工 事 費	完 成 年 月 日
建設改良工事	奥金山医師住宅改修工事	室内リフォーム、屋根面防水工事、カーポート設置、階段部塗装	24,118,560	令和元年 9 月 30 日
保存工事等	無線 LAN 工事	小児科廊下前・手術室	464,400	令和元年 7 月 28 日
	奥金山医師住宅 CATV 光ケーブル引込工事	CATV 光ケーブル引込	173,430	令和元年 11 月 6 日
	外調機調整工事	1 階ロビー・3 階	495,000	令和 2 年 3 月 28 日
合 計			25,251,390	

(2)器械備品等購入の概況 【有形固定資産】

(単位:円 税込)

品 名		種 類・型 式 等	数 量	取得金額	取得年月日
器 械 備 品	電子式診断用スパイロメータ	SP-390Rhino	1	529,200	令和元年 5 月 30 日
	生体情報モニタ	DS-7780 1 台 DSL-8001 4 台	1	5,022,000	令和元年 6 月 24 日
	レビテーター カート付き	08-070-04	1	745,200	令和元年 7 月 18 日
	神経伝導検査装置 DPN チェック	HDN-1000	1	712,800	令和元年 8 月 7 日
	カセット式卓上型高圧蒸気滅菌器	ステイティム 5000G4	1	1,188,000	令和元年 8 月 20 日
	PrimeReport サーバー (診断書電子化システム)	PYR1333R3S	1	1,188,000	令和元年 8 月 21 日
	HD レコーダー(腹腔鏡システム)	HVO-50MD/SUR	1	577,500	令和元年 11 月 12 日
	下肢牽引装置	SRMB5701	1	1,474,000	令和元年 12 月 11 日
	計			11,436,700	
車 両	軽自動車(訪問リハビリ用)	HBD-HA36V	1	861,840	令和元年 8 月 7 日
	計			861,840	
合 計				12,298,540	

【無形固定資産】

(単位:円 税込)

品 名	数 量	取得金額	取得年月日
電 子 カ ル テ シ ス テ ム	1式	41,000,000	令和元年9月20日
医 薬 品 在 庫 管 理 シ ス テ ム	1式	396,000	令和2年3月11日
合 計		41,396,000	

(3)修繕工事等の概況

(単位:円 税込)

修 繕 工 事 名	数 量	工事費等	備 考
施 設 修 繕	28件	2,603,783	医師住宅修繕 他
医 療 器 械 修 理 等	25件	1,287,738	歯科レントゲン読影システム修繕、 内視鏡光源修繕 他
合 計	53件	3,891,521	

3 業 務

(1)業 務 量

区 分	入 院		外 来		調剤 件数	手術 件数	検査 件数	X線 件数	給食 件数
	延患 者数	一日 平均	延患 者数	一日 平均					
令和元年度	人 20,815	人 56.9	人 37,823	人 155.7	件 19,902	件 101	件 160,521	件 8,527	件 17,055
平成30年度	23,561	64.6	40,631	156.3	22,592	99	168,432	9,357	18,961
比較増減	△2,746	△7.7	△2,808	△0.6	△2,690	2	△7,911	△830	△1,906

(2)事業収入に関する事項

(単位:千円)

項 目		令和元年度	平成30年度	比 較 増 減
医 業 収 益	入 院 収 益	561,201	611,809	△50,608
	外 来 収 益	406,374	436,557	△30,183
	そ の 他 医 業 収 益	103,321	103,527	△206
	計	1,070,896	1,151,893	△80,997
医 業 外 収 益	受取利息及び配当金	34	66	△32
	他 会 計 補 助 金	26,110	28,268	△2,158
	負 担 金 交 付 金	333,526	193,174	140,352
	患 者 外 給 食 収 益	101	101	0
	長 期 前 受 金 戻 入	41,298	46,509	△5,211
	そ の 他 医 業 外 収 益	6,546	7,753	△1,207
	計	407,615	275,871	131,744
特 別 利 益		14,350	8,533	5,817
合 計		1,492,861	1,436,297	56,564

(3)事業費用に関する事項

(単位:千円)

項 目		令和元年度	平成30年度	比較増減
医 業 費 用	給 与 費	863,707	876,391	△12,684
	材 料 費	179,705	182,263	△2,558
	経 費	260,587	246,642	13,945
	減価償却費	86,832	109,684	△22,852
	資産減耗費	566	5,801	△5,235
	研究研修費	3,389	4,031	△642
	計	1,394,786	1,424,812	△30,026
医 業 外 費 用	支払利息	17,381	18,028	△647
	雑支出	40,617	34,074	6,543
	雑損失	431	416	15
	長期前払消費税償却	5,161	5,161	0
	計	63,590	57,679	5,911
合 計		1,458,376	1,482,491	△24,115

4 会 計

(1)企業債及び一時借入金の概況

① 企業債

(単位:円)

平成30年度末現在高	令和元年度中の増減		令和元年度末現在高
	借 入 高	償 還 高	
1,464,815,731	45,800,000	80,213,522	1,430,402,209

② 一時借入金

(単位:円)

平成30年度末残高	令和元年度中における借入残高最高額	令和元年度末残高
50,000,000	100,000,000	0

令和元年度 下呂市立金山病院事業キャッシュ・フロー計算書
(平成31年4月1日から令和2年3月31日まで)

(単位:円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー:	
当年度純利益	34,484,743
減価償却費	86,831,896
長期前払消費税償却	5,161,000
貸倒引当金の増減額(減少は△)	△ 1,638,565
賞与引当金の増減額(減少は△)	1,081,000
法定福利費引当金の増減額(減少は△)	354,000
固定資産除却費	49,154
長期前受金戻入額	△ 55,602,628
受取利息及び受取配当金	△ 33,861
支払利息	17,381,474
未収金の増減額(増加は△)	19,228,488
たな卸資産の増減額(増加は△)	730,021
破産更生債権等の増減額(増加は△)	2,398,227
未払金の増減額(減少は△)	3,594,476
その他資産負債の増減額(減少は△)	425,891
小計	114,445,316
利息及び配当金の受取額	33,861
利息の支払額	△ 17,381,474
業務活動によるキャッシュ・フロー	97,097,703
II 投資活動によるキャッシュ・フロー:	
有形固定資産の取得による支出	△ 34,722,664
無形固定資産の取得による支出	△ 38,322,963
国庫補助金等による収入	22,732,000
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	40,106,000
貸付による支出	△ 600,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,807,627
III 財務活動によるキャッシュ・フロー:	
一時借入金の純増減額(減少は△)	△ 50,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	45,800,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 80,213,522
寄附による収入	270,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 84,143,522
IV 資金増加額(又は減少額)	2,146,554
V 資金期首残高	63,084,046
VI 資金期末残高	65,230,600

令和元年度 下呂市立金山病院事業収益費用明細書

収 益

(単位:円)

款	項	目	節	金 額	備 考
病院事業収益				1,492,861,413	
医業収益				1,070,896,321	
入院収益				561,201,401	
入院収益				561,201,401	
外来収益				406,374,363	
外来収益				383,094,989	
介護収益				23,279,374	
その他医業収益				103,320,557	
室料差額収益				18,255,000	
公衆衛生活動収益				15,224,643	
医療相談収益				23,248,080	
他会計負担金				36,294,000	
その他医業収益				10,298,834	
医業外収益				407,615,155	
受取利息及び配当金				33,861	
預金利息				33,861	
他会計補助金				26,110,000	
他会計補助金				26,110,000	
負担金交付金				333,526,000	
負担金交付金				333,526,000	
患者外給食収益				100,755	
患者外給食収益				100,755	
長期前受金戻入				41,298,472	
国庫補助金				2,027,866	
県補助金				13,183,774	
寄附金				284,988	
その他長期前受金				25,801,844	
その他医業外収益				6,546,067	
その他医業外収益				6,546,067	
特別利益				14,349,937	
過年度損益修正益				45,781	
過年度損益修正益				45,781	
その他特別利益				14,304,156	
長期前受金戻入				14,304,156	

費 用

(単位:円)

款	項	目	節	金 額	備 考
病院事業費用	医業費用	給与費		1,458,376,670	
				1,394,786,608	
			給料	863,707,444	予算額 870,162,000
			手当	323,430,139	予算額 324,504,000
			賃金	205,635,163	予算額 208,151,000
			賃金	96,380,015	予算額 98,118,000
			報酬	20,175,000	予算額 20,175,000
			法定福利費	165,737,127	予算額 166,819,000
			児童手当	2,390,000	予算額 2,435,000
			賞与引当金繰入額	41,904,000	予算額 41,904,000
			法定福利費引当金繰入額	8,056,000	予算額 8,056,000
		材料費		179,705,165	
			薬品費	109,630,361	
			診療材料費	67,017,057	
			給食材料費	2,924,747	
			医療消耗備品費	133,000	
		経費		260,586,968	
			厚生福利費	13,750	
			報償費	26,991,215	
			旅費交通費	1,833,570	
			職員被服費	91,625	
			消耗品費	4,393,254	
			消耗備品費	7,419,091	
			光熱水費	26,971,865	
			燃料費	896,059	
			食糧費	14,697	
			印刷製本費	818,301	
			修繕費	3,567,410	
			保険料	2,701,807	
			賃借料	29,656,349	
			通信運搬費	1,525,147	
			委託費	146,408,022	
			諸会費	2,099,050	
			雑費	3,605,144	
			交際費	382,209	予算額 600,000
			貸倒引当金繰入額	1,198,403	

(単位:円)

款	項	目	節	金 額	備 考
		減価償却費		86,831,896	
			建物減価償却費	45,824,197	
			構築物減価償却費	97,448	
			器械備品減価償却費	39,628,407	
			車輛減価償却費	80,422	
			ソフトウェア減価償却費	1,201,422	
		資産減耗費		566,206	
			棚卸資産減耗費	517,052	
			固定資産除却費	49,154	
		研究研修費		3,388,929	
			謝金	44,091	
			図書費	850,860	
			旅費	1,498,039	
			研究雑費	995,939	
	医業外費用			63,590,062	
		支払利息及び企業債取扱諸費		17,381,474	
			企業債利息	17,226,956	
			一時借入金利息	154,518	
		雑支出		40,616,587	
			雑支出	40,576,288	
			その他雑支出	40,299	
		雑損失		431,001	
			その他雑損失	431,001	
		長期前払消費税償却		5,161,000	
			長期前払消費税償却	5,161,000	

令和元年度 固定資産明細書

(有形固定資産)

(単位:円)

資産の 種 類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減価償却累計額			年度末償 却未済高
					当年度増加額	当年度減少額	累 計	
土 地	26,365,904	0	0	26,365,904	0	0	0	26,365,904
建 物	2,041,555,476	24,069,664	0	2,065,625,140	45,824,197	0	410,398,176	1,655,226,964
構築物	2,686,000	0	0	2,686,000	97,448	0	2,135,992	550,008
器械備品	836,567,562	10,555,000	0	847,122,562	39,628,407	0	719,134,949	127,987,613
車 両	8,808,490	798,002	983,052	8,623,440	80,422	933,900	7,434,168	1,189,272
建設仮勘定	700,000	0	700,000	0	0	0	0	0
合 計	2,916,683,432	35,422,666	1,683,052	2,950,423,046	85,630,474	933,900	1,139,103,285	1,811,319,761

(無形固定資産)

(単位:円)

資産の 種 類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	当年度 減価償却高	年度末 現在高	備 考
リース資産	2	0	2	0	0	公営企業会計システム
ソフトウェア	5,284,890	38,322,963	0	1,201,422	42,406,431	新版医事会計システム
合 計	5,284,892	38,322,963	2	1,201,422	42,406,431	

(投資その他の資産)

(単位:円)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	備 考
長期貸付金	850,000	600,000	450,000	1,000,000	看護師就職準備資金貸付 5人
長期前払消費税	72,257,829	0	5,161,000	67,096,829	
破産更生債権等	4,499,099	438,741	2,836,968	2,100,872	
その他投資	63,820	7,410	0	71,230	リサイクル預託金 公用車6台分
合 計	77,670,748	1,046,151	8,447,968	70,268,931	

令和元年度 企業債明細書

種 類	発行年月日	発行総額	償 還 高		未償還残高	利 率	償還終期	備 考
			当年度償還高	償還高累計				
		円	円	円	円	%		
政府資金 (過疎債)	H21. 5. 15	41,000,000	4,663,651	31,503,626	9,496,374	1. 20	R4. 3	全身用X線CT装置 他
政府資金 (病院事業債)	H23. 3. 25	25,700,000	859,110	3,341,081	22,358,919	1. 90	R23. 3	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H23. 5. 26	25,700,000	928,448	3,653,459	22,046,541	1. 10	R23. 3	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 3. 26	453,000,000	15,184,804	47,414,129	405,585,871	1. 00	R24. 3	金山病院整備事業
政府資金 (病院事業債)	H24. 3. 26	453,000,000	16,357,390	45,966,616	407,033,384	1. 70	R24. 3	金山病院整備事業
政府資金 (病院事業債)	H24. 11. 27	192,900,000	6,484,211	16,018,818	176,881,182	1. 60	R24. 9	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 11. 27	192,900,000	7,083,774	17,603,953	175,296,047	0. 80	R24. 9	金山病院整備事業
政府資金 (過疎債)	H24. 11. 27	203,200,000	22,507,554	100,230,536	102,969,464	0. 60	R6. 9	医療機器整備事業
政府資金 (病院事業債)	H27. 3. 25	1,900,000	475,713	1,900,000	0	0. 10	R2. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H28. 3. 25	1,800,000	199,201	199,201	1,600,799	0. 10	R10. 3	医療機器整備事業 H26年度分
政府資金 (病院事業債)	H28. 3. 25	6,200,000	1,550,774	4,647,675	1,552,325	0. 10	R3. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H29. 1. 11	6,200,000	344,298	344,298	5,855,702	0. 01	R10. 9	医療機器整備事業 H27年度分
政府資金 (病院事業債)	H29. 3. 27	5,200,000	1,299,935	2,599,740	2,600,260	0. 01	R4. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H29. 5. 26	3,600,000	0	0	3,600,000	0. 01	R11. 3	医療機器整備事業 H28年度分
政府資金 (病院事業債)	H30. 3. 6	9,100,000	2,274,659	2,274,659	6,825,341	0. 01	R5. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H30. 5. 28	9,100,000	0	0	9,100,000	0. 01	R12. 3	医療機器整備事業 H29年度分
政府資金 (病院事業債)	H31. 3. 25	15,900,000	0	0	15,900,000	0. 01	R6. 3	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	H31. 3. 25	15,900,000	0	0	15,900,000	0. 01	R12. 3	医療機器整備事業 H30年度分
政府資金 (病院事業債)	R2. 3. 25	22,900,000	0	0	22,900,000	0. 02	R6. 9	医療機器整備事業
政府資金 (過疎債)	R2. 3. 25	22,900,000	0	0	22,900,000	0. 02	R13. 9	医療機器整備事業 R1年度分
合 計		1,708,100,000	80,213,522	277,697,791	1,430,402,209			

令和元年度 注記

I. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 最終仕入原価法による原価法（貸借対照表額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定）による。

(2) 固定資産の減価償却の方法

イ. 有形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用している。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりである。

建物 15年～47年

構築物 15年～20年

器械備品 3年～15年

車両 5年～6年

ロ. 無形固定資産（リース資産を除く）

定額法を採用している。

ただし、ソフトウェア（病院事業利用分）については、院内における利用可能期間（5年）による定額法を採用している。

ハ. リース資産

・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

イ. 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については、個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上している。

ロ. 退職給付引当金

職員の退職手当は、毎事業年度支払う一定の負担金（一般負担金）のみを公営企業が負担しており、積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担（収支差額の調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む）をすべて一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

ハ. 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

二. 法定福利費引当金

職員の期末手当・勤勉手当にかかる法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担に属する額を計上している。

（４）消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜処理としている。なお、控除対象外消費税等については、当事業年度の費用として処理している。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間で均等償却を行っている。

Ⅱ. 貸借対照表等に関する注記

（１）企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（１年以内に償還予定のものも含む）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は、715,201,104円である。

Ⅲ. セグメント情報に関する注記

（１）報告セグメントの概要

病院事業のみを運営しており、報告セグメントが１つのため、記載を省略している。

IV. その他の注記

(1) 賞与引当金および法定福利費引当金の目的使用による取崩について

当年度において、夏季分の期末手当及び勤勉手当として 62,855,110 円を支給するため、賞与引当金 39,073,000 円を取り崩した。また、夏季分の期末手当及び勤勉手当の支給に伴う法定福利費 12,082,990 円を支給するため、法定福利費引当金 7,459,000 円を取り崩した。

